

建設環境常任委員会会議記録（概要）

平成30年2月28日（水）

開 会 （午前9時0分）

**【議 事】**

○議案第2号「平成29年度所沢市一般会計補正予算（第7号）」

当委員会所管部分（環境クリーン部所管部分）

**【補足説明】** な し

**【質 疑】**

- |              |                                                                       |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 石本委員         | 電気自動車の試乗についてだと思うが、どれくらい応募があったのか。                                      |
| 大館環境政策<br>課長 | 市民の方、379世帯から応募がございました。事業者については15者、共同利用については早稲田大学と町谷自治会からの2つ応募がございました。 |
| 石本委員         | 結果、当たった人は何世帯か。                                                        |
| 大館環境政策<br>課長 | 市民の方は12名でございます。                                                       |
| 石本委員         | どのような効果があったと捉えているか。                                                   |

大館環境政策課長	<p>現在データをまとめているところですが、アンケートの結果を見ますと、EV車を購入したい、購入を検討したいという方が85%ございました。総合的にはEV車の魅力を感じていただけたのではないかと思います。静粛性であるとか、ガソリンの臭いがないとか、良好なご意見をいただく一方で、充電スポットの数がもう少しあればというご意見もいただいているところがございます。</p>
石本委員	<p>光熱水費のことを伺うが、東部クリーンセンターだと当初が予算2億2,000万円で、3,900万円ダウンで17.7%ぐらい減で、西部クリーンセンターは当初予算が1億1,600万円ほどで、2,930万円ダウンで25.2%ほど減だが、原油価格や電気代がダウンしたという話だったが、この減少率の差が生じたのは何が違うのか。</p>
遠山西部クリーンセンター施設課長	<p>減額の2,930万円につきましては電力量料金下落により約1,140万円、長寿命化工事により省エネ化が図られたことによる減としまして約1,430万円、契約電力の変更による減で約360万円で、これが内訳となります。</p>
吉岡東部クリーンセンター施設課長	<p>当初予算の時に電力量単価を17.5円と見込んでおりましたが、実績が1年間経過しまして、14.5円という結果で、その分が3,900万円となっております。</p>

石本委員	西部クリーンセンターの方は3つの内訳を言っていたが、東部クリーンセンターは電気料だけか。
吉岡東部クリーンセンター施設課長	そのとおりです。
桑島委員	契約容量の変更を詳しく聞かせていただきたい。
遠山西部クリーンセンター施設課長	契約電力の変更についてですが、最大需要電力を抑えることが省エネ化によりできましたので、それを下げることで基本料金となる契約電力が下げられましたことにより減が生じたものでございます。
谷口委員	契約電力の減は下がった分とカ率割引0.85かけて、12カ月分という計算から360万円よろしいか。
遠山西部クリーンセンター施設課長	契約電力について、最大需用電力のピークが夏に想定されましたので、実際のピークを確認したうえで、11月から5カ月分の契約電力の変更を行いました。
谷口委員	西部クリーンセンターで大規模改修含めて長寿命化して、省エネ化を

	しているが、省エネ、コストダウンで効いてきた方策は主に何か。
遠山西部クリ ーンセンター 施設課長	高効率モーターの採用とインバーター化が主なものでございます。
桑島委員	下水道整備が進むとし尿処理が減ってくる。接続予定のものが接続した量のし尿処理量でやっているのか。
森澤資源循環 推進課主幹	衛生センターの将来的な計画ですが、基本計画を作成しまして、その中で過去の実績等を踏まえてし尿の処理量を予測し、処理能力を決めています。
桑島委員	これが上限値で接続がふえたら、もっと減る可能性が高いということ でよいか。
森澤資源循環 推進課主幹	そのとおりです。浄化槽世帯や汲み取り世帯は減少傾向にございます ので、これからの処理量も減少傾向にあると思います。
石本委員	議案資料No. 1の30ページを見ると歳出が増えていっている。下水 水がつながれば減っていくと思っていたが、処理の単価は上昇していく

のか。

森澤資源循環  
推進課主幹

今回お願いしているのが衛生センターの運転に関する複数年契約の委託でございます。3年ほど前にも平成27年度から平成29年度の3カ年の複数年契約をお認めいただきましたが、現在と比較しますと労務単価が約4.1%上昇しておりますので、その関係で予算が増額しているものでございます。

**【議案第2号 環境クリーン部所管部分質疑終結】**

**【意見・採決保留】**

休 憩 (午前9時10分)

(説明員交代)

再 開 (午前9時12分)

**【議 事】**

○議案第4号「平成29年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘  
土地区画整理特別会計補正予算（第1号）」

**【補足説明】** なし

**【質 疑】**

西沢委員

事務所には何人の職員がいるのか。

新井狭山ヶ丘

4人です。

区画整理事務

所長

西沢委員

配置人数は変えられないのか。どこかのタイミングで事務所をたたんで庁内に戻すといった検討はしていないのか。

新井狭山ヶ丘

東口の清算金の徴収事務、仮換地指定の分割など土地が動いている部分がございます、そのための画地確定測量の業務もございます。また、地権者の交渉も継続しておりますので、その後の工事発注もございます。そうしたことから換地処分までは、現在の事務所で業務を行っていきたいと考えております。

区画整理事務

所長

石本委員

6回目の事業延長をされていて、それを決めたのは平成26年の12月

定例会で、当時の部長が当初2年間で移転補償を決めないと、7年間に収まらないということだったが、あれから3年経っている。7回目の延長は必至か。

新井狭山ヶ丘  
区画整理事務  
所長

当時の部長から平成28年度までに移転補償まで鋭意努力すると申し上げた経緯がございます。平成29年3月には大型地権者2名に仮換地指定を実施し、その後補償の話をさせてもらっているところですが、地権者の1名に事情が発生しまして、現在交渉ができない状況になっております。そうしたことを含め、遅れが生じているところではございます。そうした中、どうしたら1日でも事業を早く終わらせることができるのか、近隣市町村でも法的手段を含めて事業を進捗させた例も見受けられますので、今後研究していきたいと考えております。

石本委員

事業開始時の地権者数は832名だが、平成29年4月の段階では1,134人で、地権者数が増えている。これは主に相続が多いと思うが、誰かに売るといった事例もあるのか。

新井狭山ヶ丘  
区画整理事務  
所長

地権者数の増につきましては元々畑地が多かった地区でございますので、主に地権者の土地利用であるとか、相続もありますが、そうしたことにより仮換地部分を分割し、売買により購入した方が地権者となり増加したものです。

石本委員 去年の4月では仮換地の未指定者が44名ということだが、今年は無指定者を何人説得できたのか。

新井狭山ヶ丘 平成29年3月に大型地権者2名に仮換地指定をさせていただきました。その後、事業に理解されていない地権者もおりますことから、交渉区画整理事務所長 いたしまして、3人の方に仮換地指定をさせていただきました。

石本委員 同意した人に相続が発生して、相続人が2人いた場合に一人はそのまま同意して、もう一人が同意しない場合というのは区画整理事業であり得るのか。

新井狭山ヶ丘 当地区の区画整理事業についてはそういった地権者は今のところ見受けられません。相続人から仮換地の分割や変更申請はありましたが、相続前の仮換地指定に対しまして同意しないといったことはございません区画整理事務所長 でした。

石本委員 法律上はそうしたケースもあり得るのか。

新井狭山ヶ丘 相手方が裁判に訴えることになるかと思います。

区画整理事務  
所長



桑島委員	今うまくいっていないところは道路用地の予定地か。
新井狭山ケ丘 区画整理事務 所長	道路予定地です。
桑島委員	道路の計画は変更できないのか。
新井狭山ケ丘 区画整理事務 所長	仮換地指定率も約96%近くなっています、ここで換地の組換や道路等の公共施設の変更を行うことは現実性がなく、難しいものです。
桑島委員	ではトンネルを掘るとか橋を架けるとか、金がかかっても終結を考えないと。法的措置をとっても構わないが、かけるなら、もっと金掛けないと次にいけないと思うが、どうか。
新井狭山ケ丘 区画整理事務 所長	基本的には交渉により解決していくことが第一でございます。土地区画整理事業の参考図書でも法的手段は最後の手段と明記されておりますので、望みは捨てずに交渉で解決したいと考えております。
桑島委員	そのとおりだが、それくらいの決意をもって、トンネルや20億円か

けて頑張りますからみたいなことも交渉材料だと思う。場合によっては100条調査委員会で当時の職員関係者全員を呼び出して、どうしてこうなったのかと東京都のように退職金返還請求も辞さないと思う。平成33年までに何とかしてほしい。他の区画整理事業にも影響を与えてしまうと思うがいかがか。

新井狭山ヶ丘  
区画整理事務  
所長

近隣市町村もいろいろな手段を講じて、事業を進めているケースもございまして、今後そうしたことも研究していきたいと考えています。

**【質疑終結】**

**【意見】**

石本委員

リベラル所沢を代表して、議案第4号平成29年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計補正予算（第1号）に賛成ではありませんが意見を付させていただきます。

所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理は昭和63年（1987年）3月2日に事業が決定され当初は平成5年までの5年間の事業としてスタートしました。しかしその後6回に渡り事業が延長されました。6回目の延長を決めた平成26年12月議会における建設水道常任委員会で桑島議員が「7年間の継続を今の段階で認めていいのか悩むところである。本当に完了できるのか。」との質疑に、当時の小山街づくり計画部長は「7年間の延長ということで、この2年間で仮換地の指定から移転

補償まで行う予定で考えています。」と答弁しました。しかしそれから3年経つのに現実には仮換地の指定から移転補償は行われていなく、現在決定している事業期間では事業は完了せず、7回目の延長の必至の状況となっています。

昭和63年事業開始当初の地権者数は832名でしたが平成29年4月時点では地権者数は1,134名で、仮換地に応じた指定者数は1,090人、いまだ仮換地の指定ができない地権者数は44名います。

区画整理事業は道路用地の買収などとは異なり、事業が完了しなければ清算金が決まらず支払われません。

仮換地の指定の過去の経緯を見ると1番最初に行われたのは平成3年で25年も前になり、この間待たせている状況が続いています。その一方で最近この5年間だけでも18名の方に相続が発生しています。今まで仮換地の指定に応じた方で相続が発生した方は何人いるのでしょうか。このままでは今後も相続が発生される数の増加も予想されるだけでなく、相続した方の相続も発生していくことも予想されます。

確かに個人の財産権の尊重は大切ですが、結果市の政策に賛同した方が一番割を食っている状況が今の狭山ヶ丘区画整理事業ではないでしょうか。この間の度重なる事業延長でライフプランを変更しなければならなくなった方もいたのではないのでしょうか。

また市民の負担についてですが、事業開始当初は総事業費41億円だったのは今では143億2,200万円に膨れ上がっており、この事業

はいつまで続くのか、そしていくらまで市民の負担が増えるのか正直先が見えません。

確かにこの事業は中井市長時代に始まった事業ではありますが、今の市のトップである藤本市長はこうした現状にどのような責任を感じているのでしょうか。まさかとは思いますがこのままでは所沢駅西口再開発事業の方が早く事業が完了するのではないかとということも危惧します。議会でもこの事業が開始した時にすでに議員だった方も2人しか残っておらず、事業の経緯そのものをこと細かく知っている方も徐々に少なくなってきています。間もなく平成の時代が終わろうとしています。来年度以降現実的な事業完了に向けての今までとは異なる方策の検討をするべきであるということを意見とします。

#### **【採 決】**

議案第4号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

**【議 事】**

○議案第5号「平成29年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地  
区画整理特別会計補正予算（第1号）」

**【補足説明】** なし

**【質 疑】**

石本委員 保留地処分金について上新井の時はどれくらい変わったのか。

工藤所沢駅西  
口区画整理事  
務所長 第二上新井地区特定土地区画整理事業につきましては当初の事業計画  
の段階で保留地処分金の単価が1平方メートル当たり234,500円  
で、最終的に事業完了時には1平方メートル当たり183,843円  
です。

石本委員 保留地処分金の単価は変わる可能性があるのか。

工藤所沢駅西  
口区画整理事  
務所長 今年度の保留地につきましては、事業計画における保留地処分単価よ  
りも低くなっていますが、今回処分する場所につきましては、地区の中  
でも比較的駅から遠い方であり、前面道路の幅員が比較的狭いなどの要  
因からも地区の中でも1番価格が低い保留地と認識しております。今後  
処分する保留地につきましては、住居系の地域でも前面道路が広い場所  
や商業地域内にもございますことから基本的には事業計画で設定した3  
47,200円を確保できるものと考えております。

西沢委員 保留地の1平方メートル当たりの単価の見積もりは全て一律に設定しているのか。

工藤所沢駅西  
口区画整理事務所長 事業計画上におきましては、地区をある程度ゾーン分けをしまして、ゾーンごとに宅地部分の1平方メートル当たりの単価を出しまして、それに対して、それぞれのゾーンの宅地面積をかけて全体の宅地価格を出した上で全体の宅地面積から割り返して1平方メートル当たりの単価を出しております。

西沢委員 平均値という考え方でよいか。

工藤所沢駅西 平均値ということになります。

口区画整理事務所長

西沢委員 結果的に平均値を下回るような1平方メートル当たりの単価で処分した場合には差額が出て、それがマイナスだった場合には市費で負担するのか。

工藤所沢駅西  
口区画整理事務所長 第二上新井地区の例でお話をさせていただきますと、1平方メートル当たりの単価が落ちておりますので、全体とすると事業収入である保留

務所長 地処分金については当初の事業計画よりも低くなっておりますので、その分は市費で負担をしております。しかしながら、今回の西口地区につきましては、地区全体で見ますと平均値を上回る処分ができるものと考えておりますので、当初に想定しております処分金価格は確保できるものと思っております。

荒川委員 保留地について居住地区だけでなく商業地区もあるということだが、商業地区は再開発エリアだけではないのか。

工藤所沢駅西 商業地域につきましては、再開発地区と合わせて所沢村山線の沿道部  
口区画整理事務所長 分も商業地域に変更しておりますので、その部分の処分に関しては商業地域の処分になります。

石本委員 平均値より高い単価になる地域もあると思うが、それは所沢市の実勢の相場からするとどれくらい高くなると予想しているのか。

工藤所沢駅西 所沢村山線の沿道につきましては比較的高く見ておりますので、今後  
口区画整理事務所長 事業が進む中では地価の全体の高騰も含めて、それなりの価格になるものと考えています。

**【質疑終結】**

**【意見】** なし

**【採 決】**

議案第5号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。



○議案第2号「平成29年度所沢市一般会計補正予算（第7号）」

当委員会所管部分（街づくり計画部所管部分）

【補足説明】 なし

【質 疑】

荒川委員 西口土地区画整理のほうでは国の補助金が予定より少なかったということ  
ことで減額とのことだが、再開発は違うのか。

工藤所沢駅西 再開発事業につきましても国の補助金の要望額に対して交付額が少な  
口区画整理事 かったことから、全体の再開発の支出につきましても減額させていただ  
務所長 きました。

荒川委員 減った分は補填するのか。

工藤所沢駅西 再開発事業は組合施行であり、減額率も低いことから、今回減額した  
口区画整理事 分は組合の単独費の中で賄っておりますので、市が補填するということ  
務所長 ではございません。

荒川委員 総事業費そのものに変更はないのか。

工藤所沢駅西 総事業費につきまして変更はございません。

口区画整理事

務所長

荒川委員

繰越明許における所沢駅西口地区まちづくり事業の説明をしていただきたい。

工藤所沢駅西

市街地再開発事業の組合に対する補助になります。こちらにつきまし

口区画整理事

ては事業の中で1件解体工事をする場所があるのですが交渉が難航して

務所長

いた部分がございます、今年度中の解体工事は完了しないということで、繰越明許をお願いしております。

荒川委員

解体工事というのは区画整理の仕事なのか。

工藤所沢駅西

解体工事につきましては再開発事業に参画された組合員の物件であ

口区画整理事

り、その解体は基本的には再開発組合で行うこととなっておりますので、

務所長

再開発組合に対する補助の中に解体費用が入っており、こちらを繰越明許させていただきます。

**【議案第2号 街づくり計画部所管部分質疑終結】**

**【意見・採決保留】**

休 憩 (午前9時46分)

(説明員交代)

再 開 (午前9時48分)

○議案第2号「平成29年度所沢市一般会計補正予算（第7号）」

当委員会所管部分（建設部所管部分）

【補足説明】 なし

【質 疑】

荒川委員

道路新設改良等工事費の約1,300万円、COOL JAPAN FOREST構想関連の、護岸工事が不要になったということで、その理由について伺いたい。

加藤道路建設  
課長

護岸工事が不要になったわけではございません。東川に放流されている雨水管の樋管がございまして、その樋管の設計が不要になったので減額となりました。

荒川委員

樋管とは何か。

加藤道路建設  
課長

雨水管の河川への放流口の部分でございます。

荒川委員

それが不要になった理由は何か。

加藤道路建設  
課長

河川側に道路を拡げる場所なので、樋管を維持管理している上下水道局と、構造的にもつかどうかの協議をしたところ、新たに作り直したり、補

強をしたりする必要がないことになりましたので、それについての設計がなくなりました。

荒川委員

川沿いに柵があり、車道と柵の間の緑地部分を広げ、緑地部分を車道にし、反対側を歩道にしようという設計だったと思うがいかがか。

加藤道路建設  
課長

そのとおりです。

荒川委員

緑地部分を車道にしようとしているが、その道路は東京狭山線の秋津方面から来る大型車が右折してくるものだが、その重さに耐えられるのか。

加藤道路建設  
課長

大型車等の荷重に耐えられるように、来年度、東川の護岸を補強してまいります。

荒川委員

では、護岸工事は行うのか。

加藤道路建設  
課長

護岸工事は行います。今回減額となるのは、雨水管のはけ口について、新しく作り直したり補強したりすることがなくなったことによるものでございます。

石本委員 県施行街路事業負担金追加について、5分の1負担だったと思うがふえた内訳は何か。

村上計画道路整備課長 当初は物件移転補償に関して2件を見込んでいたところ、取得する用地が変更になり、12件の補償契約を締結しました。補償費等が増額となり、事業費全体が増加したため、負担金についても増額となったものでございます。

石本委員 県と市の関係においてもきちんと明細が来ているのか。

村上計画道路整備課長 内訳書として受け取っております。

青木委員 所沢カルチャーパーク建設費が430万円減額になっているが、内容はこういったものか。

岩崎公園課長 用地購入費の減額につきましては、物件移転補償料に不用額が生じたことと、償還金にかかる利息が当初の見込みを下回ったことにより、その分を減額したものでございます。

青木委員 来年度、買取りはしないのか。

岩崎公園課長	平成30年度は2件予定しております。
桑島委員	物件移転補償料がなくなったということは、物件の移転がなくなったということか。
岩崎公園課長	物件移転の補償はありましたが、不要になった部分がありますので、減額するものでございます。
桑島委員	一部、補償が不要になったとはどういうことか。
岩崎公園課長	地権者との交渉により、物件の一部を残したものでございます。
桑島委員	せっかく風情のある建物があるので、どういう方向性かはわからないが、残してほしい。補償するのは結構だが、壊さない、更地にしないといった検討は進めているのか。
岩崎公園課長	建物を残すということではなく、利用できるものは残していこうとするものでございます。
桑島委員	利用できるものとは何か。

岩崎公園課長	給水管などでございます。
桑島委員	臨時議会でも聞いたが、全国でもこのような技術をもっている業者は9者しかないとのことだった。ということは今回受託した業者に依頼するのか。
片岡道路維持課長	只今の質疑は教育委員会所管の内容と思いますが、受注者が決まりましたので、専門的な工事が施工できる業者を協力会社ということで、下請負制度を活用して施工すると思います。
青木委員	工事請負費の内容を伺いたい。
片岡道路維持課長	宅地隣接に市道がございまして、擁壁崩壊に伴って市道も3mくらい滑落しましたので、純粋な道路部分だけの築造工事となっております。 内訳としましては舗装と下の路盤と路床盛土となっております。
西沢委員	元請業者が下請けに仕事を出して土留め工事をするという話が教育委員会からあった。その元請業者に道路築造工事もお願いすることになるのか。
片岡道路維持	金額から申し上げますと一般競争入札になるかと思われませんが、くい

課長	打ちの施工業者と協議をした上で、工程的にはくい打ち工事の合間で道路を築造することを予定しております。今後の打合せ等の中で随意契約しなければならないなどの理由があれば発注方法を模索していきたいと考えています。
西沢委員	道路が大分滑落したと思うので、前と同じ高さにして路盤と舗装工事をするという内容でよろしいか。
片岡道路維持課長	そのとおりです。
石本委員	この議案は何で臨時議会に提出されなかったのか。
片岡道路維持課長	設計作業が間に合わなかったということではなく、発注は早くとも年度明けの4月か5月ということを考えているため今回のタイミングでお願いしました。
荒川委員	崩落した原因を調査しているのか。
片岡道路維持課長	復旧工事の中で、現地でのボーリング調査などを行っております。今回の崩落のメカニズムについては、推定の域は超えないですが、おそら



く水圧によって円弧状に滑ったのではなかろうかと、それはボーリングで採取した土と、全然動いていないところの段差の違いなどから推定するとの説明がありました。今後、大雨が降ったときに、また滑るのではないかということにつきましては、学校の敷地内に強固な構造物を作る予定ですので、その構造検討の中で強度や安定計算をしています。さらに宅内を巻き込んだ大きな滑りがあるのではないかということについても机上ではございますが検討はしてまして安定計算上は大丈夫であるという報告が設計委託の中でありました。

桑島委員

同じような状況が予想される市道についてはある程度、目星をつけて対策を打つことは考えていないのか。

片岡道路維持  
課長

高低差のある擁壁で抑えているような道路については、例えば排水がされているかなど日々のパトロールなどで把握していきたいと考えております。

桑島委員

今後は、このような地理状況の道路を認定するときは十分考えなければいけない。難しい地形の中に宅地開発をすると吸水量がなくなる。総額で10億円単位の費用が発生するようなことを繰り返しやっていたら市は破たんするので、市のパトロールだけではなく、しっかりとした調査をした方がよいと思うがいかがか。

片岡道路維持 課長	道路構造物としての擁壁等はもちろん注意すべきですが、それ以外の 民地などについても、危険な傾斜地などはいろいろなところと連携しな ければいけないと考えます。
荒川委員	この場所は椿峰の区画整理地内か、外か。
片岡道路維持 課長	区画整理地外です。
桑島委員	松葉道について5月くらいに開通すると思うが、松葉道北岩岡線と北 野下富線がぶつかるところまでの開通ということか。
村上計画道路 整備課長	5月に予定しております供用に関しては北所沢町交差点から北西方向 に延長190m進んだ箇所、こちらに市道3-520号線、3-521 号線がございます。そこまでのT字を考えております。その先につきま しては、松葉道につきましてはほとんど用地の取得はできていまして、 工事も雨水管の工事、路盤の工事など大まかに完了しています。供用開 始につきましては北野下富線の1工区とのL字型の供用開始を予定して おります。
桑島委員	開通式はやるのか。

村上計画道路  
整備課長

まだ検討しておりません。前回北野下富線の2工区は昨年4月17日に開通式をやらせていただきました。こちらにつきましては定めた工区、小手指陸橋北交差点から市道3-575号線、延長260mと定めた工区が完成したことから、開催すべきと話がまとまりましたので実施したものでございます。

石本委員

松葉道北岩岡線のために北所沢町交差点が混雑している。地元では説明があったと聞いた。こういう説明は私の地域にも影響が出ている。説明は地元だけにすればいいという感覚なのか。フラワーヒル、ネオポリスから新所沢駅に朝方行く人は大渋滞で通れない。みんなまともに使わなくなっている。まったく説明がなかった。今後どの辺まで説明するのか。

村上計画道路  
整備課長

富岡地区の皆様には一方通行のお知らせはしておりません。しかし、新所沢東まちづくりセンターなどには掲示しています。地元の説明としては花園1丁目町会、2丁目町会、花園自治会、つくしの町会、美原町町会、北所沢町町会の6自治会に関して代表者に2度説明させていただきました。ご理解いただいた段階で、市道の通行止めと一方通行を解除しました。その際に富岡地区を入れるかどうかという検討は申し訳ございませんがしておりません。地元の方に説明した中で予告看板をたくさん設置して下さいという話をいただきましたので、ネオポリスなどの北

側の地域にも一方通行解除のために迂回願いますという迂回看板は設置  
させていただいております。

桑島委員 雨水管を入れる工事で、線路を越えたところもとめられている。仕方がないが調整できなかったのか。

村上計画道路  
整備課長 年度当初に工事予定を関係課が集まりまして、占有者調整会議を実施し、協議はしています。その中で、雨水管の関係で通行止めというアナウンスはなかったと思います。

桑島委員 頻繁で、出入りがすごくて、セキ薬局の前も渋滞している。踏切のところも渋滞している。通行止めだけでなく、気を使ってもらわずいぶん違うかなと気がするが、いかがか。

村上計画道路  
整備課長 お話をいただきましたので上下水道局に情報提供して、可能な限り通行止めがないように提案したいと思います。

**【議案第2号 建設部所管部分質疑終結】**

**【意見・採決保留】**

休 憩 (午前10時20分)

(説明員交代)

再 開 (午前10時28分)

○議案第2号「平成29年度所沢市一般会計補正予算（第7号）」当委員会所管部分

【意見】 なし

【採決】

議案第2号当委員会所管部分については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

散 会 （午前10時30分）